

7/24、25 “子どもあとりえフランタン”の 生徒たちが村を訪問!



令和4年5月号で掲載した、“買物支援車わんつCAR”の特集記事でご紹介した、子どもあとりえフランタンの生徒が東通村を訪れ、村の絵を書くために村内各所を回りました。

翌日は、畑中村長と挨拶を交わし、わんつCARの絵に対し「素敵なお絵を書いて下さりありがとうございました。皆さんの絵のおかげで沢山のの人に愛される存在になっていくと思います」と感謝を伝えました。その後、生徒たちは自分たちの描いたわんつCARを見学し、村内へ出発する姿を見送りました。

生徒たちは「自分たちの描いた絵が村内を走っていることがとても嬉しい。今以上に愛される存在になってほしい」と話してくれました。

7/26 夏の交通安全県民運動が プチマート前で行われました!

県では、人命尊重の理念の下、県民の交通安全意識の向上を図るとともに、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付けることで、交通事故の無い安全で住み良い社会の実現を目指し、プチマート東通店前において、交通安全について呼びかけ運動をしました。

当日は、むつ地区交通指導隊東通支隊長の川口義男さんやむつ警察署員が参加し、買い物客に対し、交通ルールの遵守を呼びかけました。

スローガンは『あなたも参加 わたしもやります “交通安全”』です。皆さんも交通ルールを守り、安全運転を心がけましょう。



8/4 災害時におけるレンタル機材の 提供に関する協定締結式



この度村では、地震等の災害が発生、又は発生する恐れがある場合におけるレンタル機材の優先的な提供及び運搬の協力が円滑に実施されることを目的とし、“一般社団法人 日本建設機械レンタル協会青森支部”と協定を締結しました。

協定締結に際し畑中村長は「近年の自然災害には速やかな復旧が必要であり、災害時に様々な資材を調達しやすくなるという点で、地域住民への迅速な対応を実現できると考えている」と話しました。

また、中村昭芳青森支部長は「いち早く資・機材を提供し、災害支援を行い、村民に安心と安全を届けられるよう努めて参りたい」と話しました。

8/4 災害時における応急対策活動協力に 関する協定締結式

村では、村内での災害時における村民の生命、身体及び財産の保護並びに村民生活の安全確保に必要な応急対策活動について、必要な事項を定め、災害時に応急対策活動を行うことにより、速やかな災害復旧をはかることを目的に“東通建設業協同組合”と協定を締結しました。

今回の締結にあたり畑中村長は「近年、異常気象による豪雨や自然災害が日本各地でも頻繁に起きており、村としても同様の事態が発生する可能性があります。そのため、冠水した道路の復旧等(排水等)を迅速に行ってもらえることが出来ると判断し、今回の協定締結に至りました」と話しました。

